

お世話になっています、広報委員会です！

まだWeb版を発行でじたばたしている間に、もうSAKツールの原稿依頼をいただく時期になってしまいました。

さて、いろいろと変革の時期を迎えている神奈川県連の中で、広報委員会はSAK 総務本部の百海廷理事のもと、8人のメンバーでなんとか委員会を維持していますが、委員会活動はギリギリの危機的状況に陥っています。各協会におかれましては、是非新しい広報委員のメンバーを追加推薦いただきますよう、伏してお願い申し上げます。

私たち広報委員会は、「SAKだより」の編集・発行、「SAKホームページ」の取材・編集・公開、各本部の行事取材など多方面に亘って精力的に活動しています。

「SAKだより」は、年2回の発行ですが、奇数号はWeb版のみの発行となっていて、紙ベースの発行は偶数号の年1回になっています。最近はインターネットの活用で作業が進むようになり、県連の事務所に集まる事も希になりました。

でも、私たちとSAK会員の皆さんとの一番身近な接点は、雪上行事取材の時だと思えます。「SAK PRESS」というロゴ入りのカラフルなベストをスキー場で見かけたら、気軽に声を懸けて下さい。あなたの写真がSAKホームページのトップを飾るかもしれません。

こういった活動を通して、私たちは会員の皆さんに県連の最新の情報をダイレクトにお届けし、皆さんの声を県連に伝えるパイプ役を務めていると考えています。

今後もよろしく申し上げます。

公益財団法人 神奈川県スキー連盟
総務本部広報委員会
委員長 守谷 紀幸

